

概要

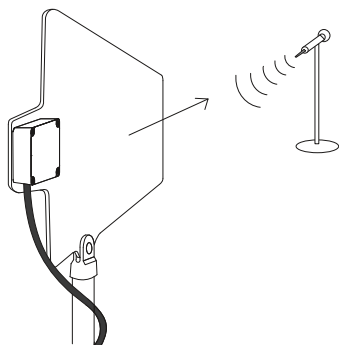
SP-9100は、カバーしたいエリアへまっすぐ向けた場合に最大の受信性能が得られます。一体型ブースターは2段階のゲイン設定を備え、同軸ケーブルの信号損失量に応じた補償ができます。一体型スィベルアダプターにより、マイクロホンスタンドへの取り付けが可能です。

特長

- * 低ノイズ信号ブースターにより同軸ケーブルの挿入損失を補償
 - * 9V DCバイアスを備えたSOUND PUREワイヤレス受信機及びアンテナ分配システムに適合
 - * 一体型スィベルアダプターによりマイクロホンスタンドに簡単に取り付け可能
 - * 2ポジション・ゲインセレクトアスイツ
- 注：本アンテナは、9V DCバイアスが提供されていないと動作しません。

使用方法

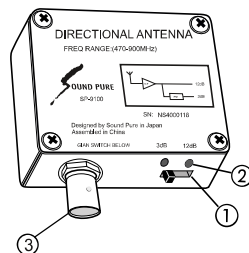
- SOUND PUREアンテナケーブル（またはRG-8U等の50Ω低損失同軸ケーブル）を使用してアンテナを受信機または分配システムに接続します。
※このアンテナは9V DCバイアスを供給する受信機または分配システムでのみ動作します。
※信号損失に応じてゲイン設定を行います。ケーブルの品質、長さによって適切な設定を行ってください。ケーブル損失に関する仕様についてはケーブルメーカーにお問い合わせください。
- カバーしたいエリアにアンテナを向けます。
※このアンテナは送信用（PSM送信機等）には使用できません。



注意事項

- ※アンテナと受信機は同じ周波数帯域のものでなければなりません。
- ※アンテナ間は少なくとも60cm離して設置してください。
- ※アンテナは、送信機までの見通し線路上に障害物（観客を含む）がないように配置してください。
- ※ケーブルを鋭角に曲げたり折ったりしないでください。
- ※ケーブルを曲げた釘で固定するなど専用固定具ではないものを使用することでケーブルを変形させないでください。
- ※屋外での常設として使用しないでください。
- ※極端な湿気にさらさないでください。

インターフェース



- ゲインスイッチ
2ポジションゲインスイッチを調整して、ケーブルの長さやタイプに基づいて計算したケーブル損失を補償します。
- ゲインモードLED
現在のゲインスイッチ設定を表示します。
- BNCコネクタ
9V DCバイアスを供えた受信機またはアンテナ分配システムの入力に接続します。

ゲインの設定

ゲインの設定は、計算で求められたケーブル信号損失を補償する分だけとします。信号ゲインを高めても、RF性能が向上することにはなりません。ゲイン設定が高すぎると干渉波や周囲のRFノイズを含めた周波数帯域内のすべてを増幅してしまい、使用可能なチャンネル数が減少してしまいます。送信機からの信号だけを選択して増幅することはできません。

* 送信機のRF信号を良好に受信するには、受信機のRFメーター表示を見て、必要最小限のゲイン設定にします。

仕様

- コネクタの種類
BNC、メス
- インピーダンス
50Ω
- 使用電源
同軸接続からの9V DCバイアス、75mA
- RF周波数範囲
470-900MHz
- 受信パターン
3 dBビーム幅
70度
- 3次負荷インターセプトポイント (OIP3)
>30dBm
- アンテナゲイン
軸上
7.5dBi
- 信号ゲイン
12dB、3dB
- 動作温度範囲
-18° C (0° F) ~ 63° C (145° F)
- 寸法
幅360mm × 高さ316mm × 奥行き35mm
- 重量
396g

※上記内容は製品の品質向上などの理由により、予告なく変更することがあります。